

個人投資家様向け 会社説明会

私たちが目指すのは、
人の感性とものが
シームレスにつながる世界。
期待を超えるイノベーションを
生み出し、持続可能な社会を
つくります。



創業



1948年

売上高



1兆194億円

海外売上高比率



88.8%

拠点数



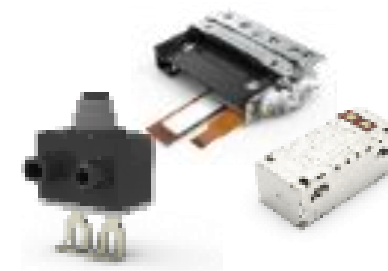
177拠点

従業員数



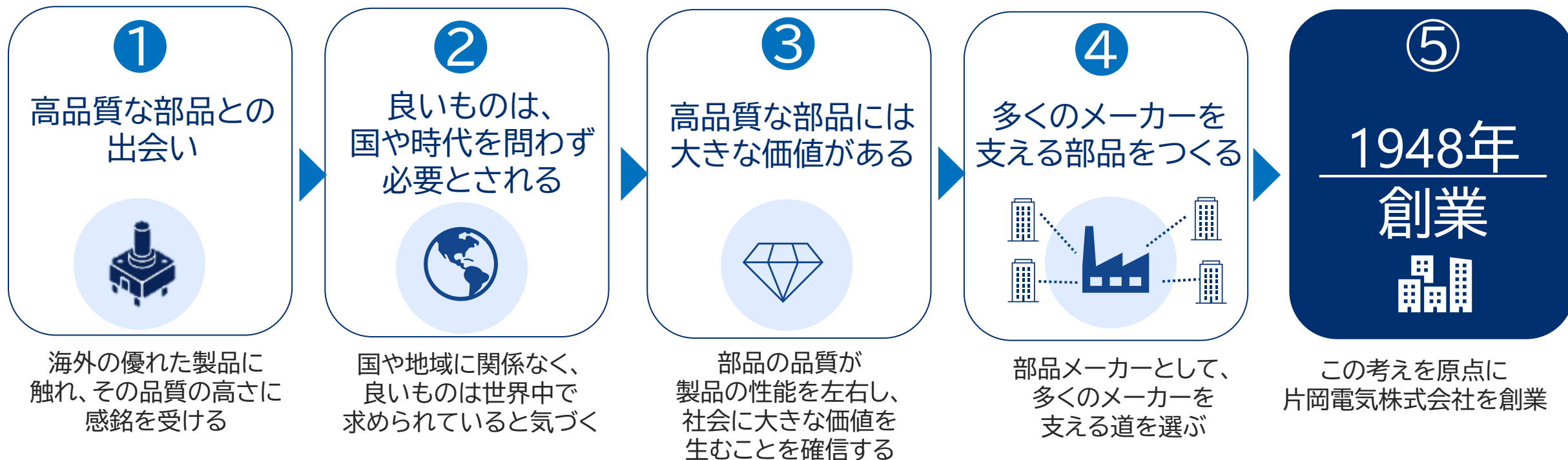
25,924人

製品数



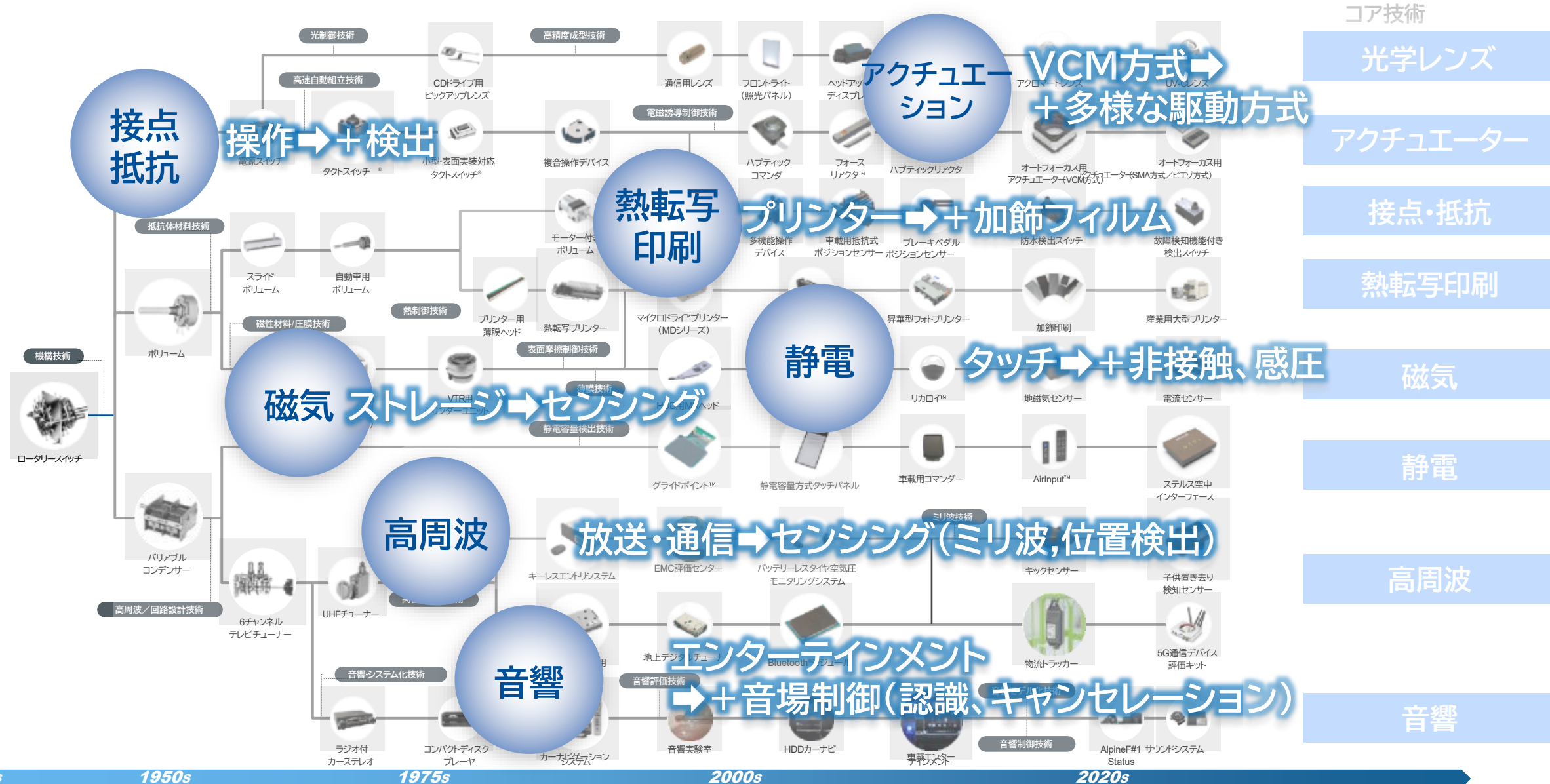
15,000点以上

創業者がたどり着いた考え方

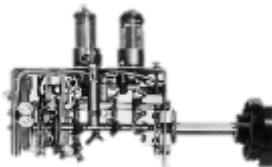


良い部品で、多くのメーカー・産業の発展に貢献する

これが、アルプスアルパインの変わらない原点



その時代に求められる価値を提供し続けてきた会社

時代	1940～50年代	1960～70年代	1980～90年代	2000～2010年代	2020年代～
時代製品	ラジオ 	テレビ 	自動車 	携帯電話 	次世代の車 
当社代表製品	ロータリースイッチ バリコン 	チューナー 	カーオーディオ カーナビゲーション システム 	カメラ アクチュエーター 	キャビンドメイン コントローラー 各種センサー 
提供価値	音	映像	快適な車室内空間	写真	安全・安心・快適

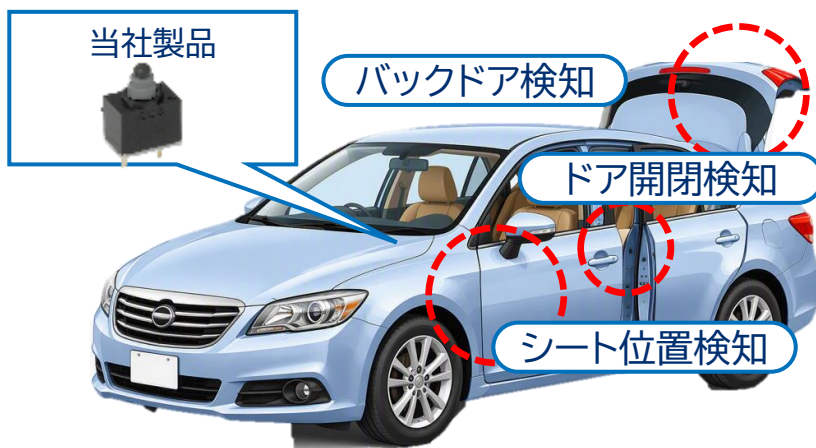
その時代に求められる製品を提供し続けてきた
創業以来培ってきた品質と技術力を強みに、現在も世界中のお客様に選ばれています。

実は身近な製品に使われている(コンポーネント事業 一例)

アルプスアルパインの高品質で信頼性の高い製品は、皆さまの快適で便利な暮らしを支えています。

車載用検出スイッチ

ドア・バックドアの開閉検知、
シート位置検知など



スティックコントローラー

ゲーム機やリモコンなどの
操作入力



カメラアクチュエーター

スマートフォンのカメラの
ピント調整や手振れ補正など



ほかにも、様々な製品・機器の中で当社の製品が使われています。



PC



家電



トイレ



自動販売機



電源タップ

人やモノを正確に検知し、情報を確実に伝える技術が幅広い製品で活用されています。

ミリ波センサー

車内外の人や動きを高精度に検知



乗員検知

デジタルキー

スマートフォンで車を開錠・施錠



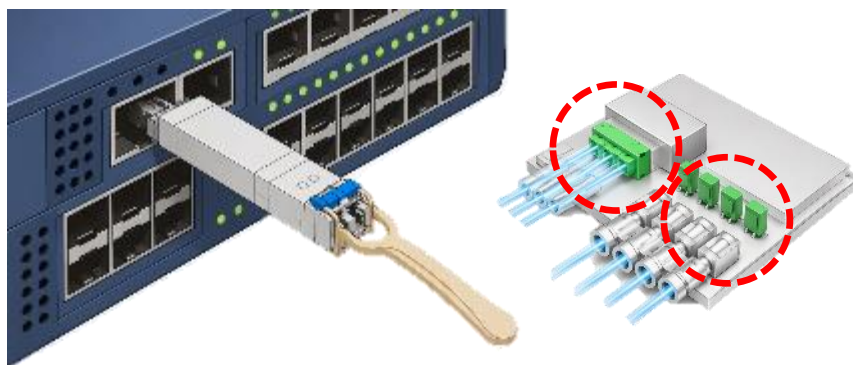
開錠／施錠



キックセンサー

光通信レンズ

データセンターの高速通信を実現



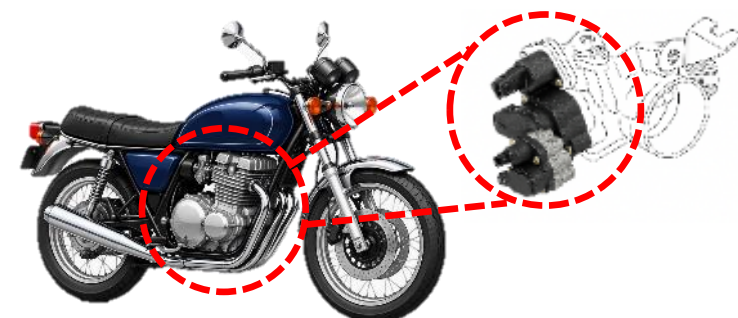
ポータブルフォトプリンター

スマートフォンの写真を手軽に印刷



スロットルポジションセンサー

アクセルの開き具合を検知



実は身近な所で使われている(モビリティ事業 一例)

高い品質と性能が求められる自動車向け製品で、安全・安心・快適なドライブを支えています。

ディスプレイ



インパネ



パワーウィンドウスイッチ



ステアリングスイッチ



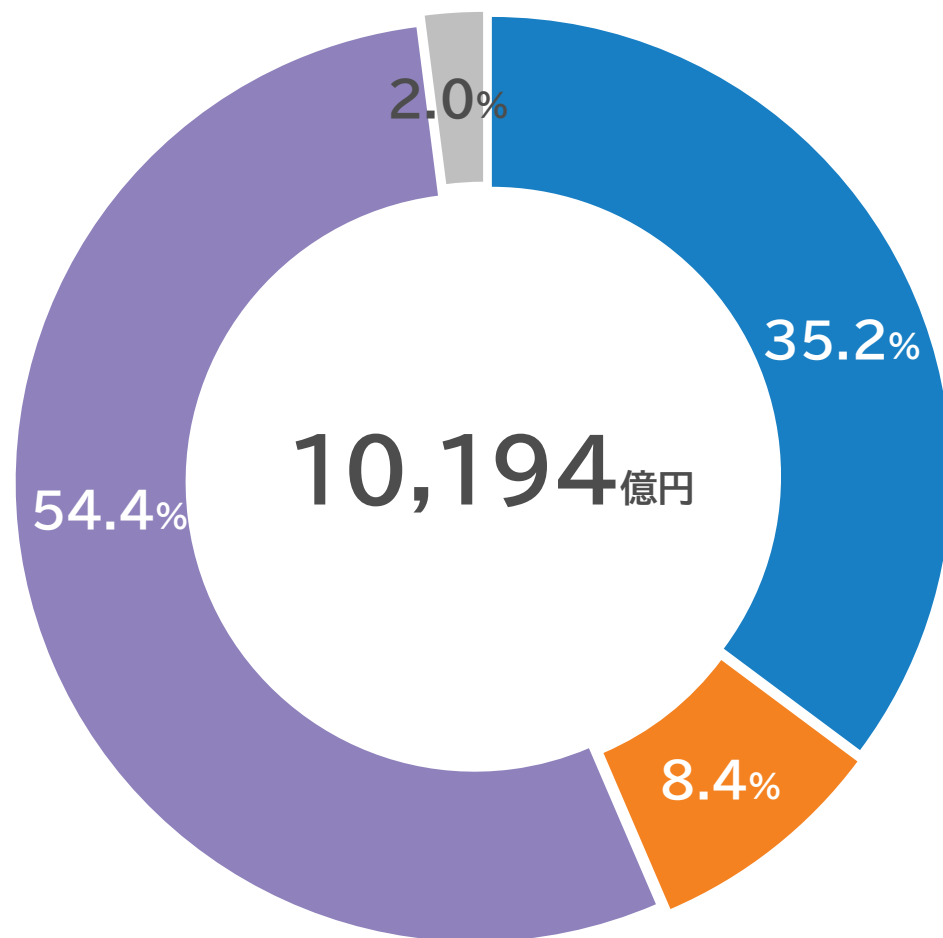
電気シフター



サウンドシステム



連結売上高構成比
(2026年3月期)



セグメント別売上高

コンポーネント	3,583億円
センサー・コミュニケーション	852億円
モビリティ	5,550億円
その他・消去	207億円
合計	10,194億円

- コア技術(接点×抵抗体×感性工学)に基づいた製品の企画開発力
- 多様な駆動技術(電磁・SMA・ピエゾ)を用いた製品提案と具現化
- 組立自動機・金型の内製技術を活かした高いQCD

現中期経営計画
における
セグメント位置づけ

収益基盤となる
事業

▶
新商品創出

収益寄与が大きい製品
(高シェア×高収益率)

- ・ パッシブデバイス
- ・ アクチュエーター
- ・ 触覚デバイス



触覚デバイス



アクチュエータ

中長期に向けて
収益寄与が期待される製品

- ・ パッシブデバイス
- ・ 物理スイッチ
- ・ 多機能入力デバイス
- ・ アクチュエーター等

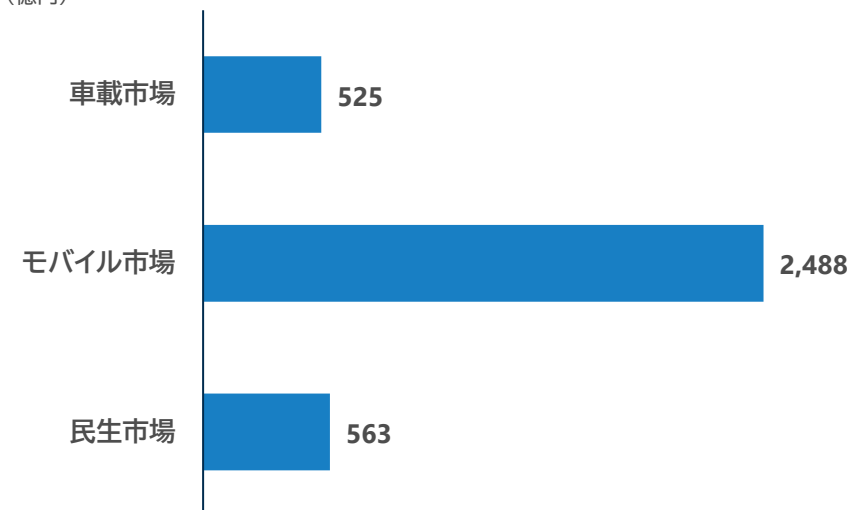


パッシブ検出スイッチ



市場別売上高(2026年3月期)

(億円)

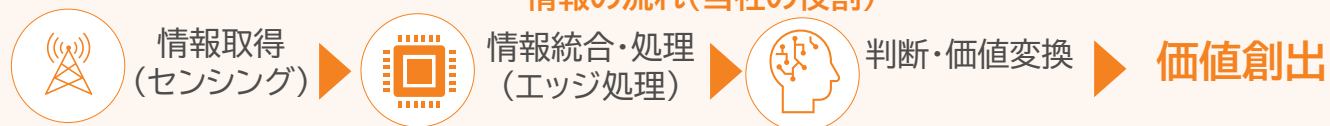


主要顧客

車載市場	モバイル市場	民生市場
自動車・ 自動車部品 メーカー	携帯電話 メーカー	ゲーム・ 総合電機メーカー (電化製品メーカー等)

- コア技術をベースにしたセンサーデバイスからモジュールまでワンストップで提供
- ソフトウェアによるデータ処理判断／予知を提供
- 複数のセンサーによる特徴点抽出とエッジ処理

情報の流れ(当社の役割)



現中期経営計画
における
セグメント位置づけ

成長ドライバー

事業領域拡大

収益寄与が大きい製品
(高シェア×高収益率)

- ・ ポータブルフォトプリンター
- ・ ガラスレンズ



Thermal Printer



光通信レンズ

中長期に向けて
収益寄与が期待される製品

- ・ デジタルキー
- ・ ミリ波センサー
- ・ バイコーニックレンズ等

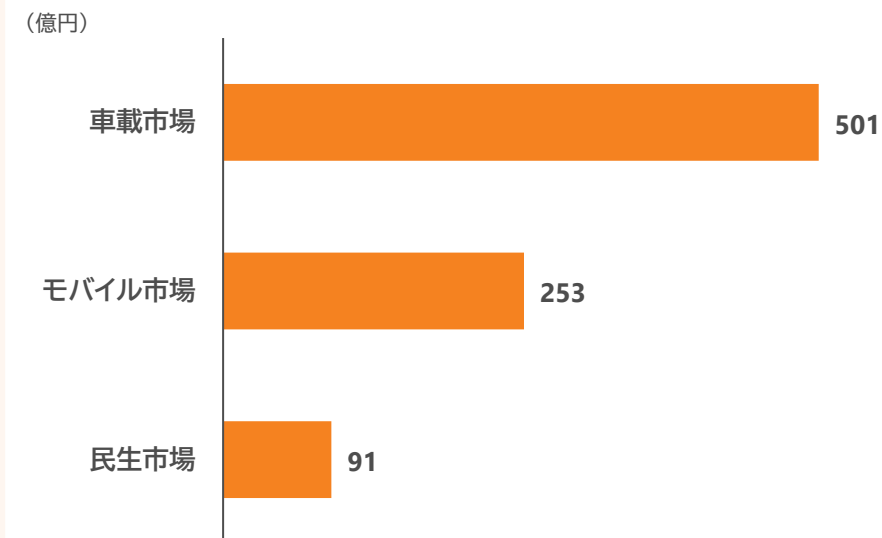


バイコーニックレンズ



デジタルスマートキー

市場別売上高(2026年3月期)



主要顧客

等車載市場	モバイル市場	民生市場
自動車・ 自動車部品 メーカー	精密部品 メーカー (プリンター・複合機メーカー等)	総合電機 メーカー (電化製品メーカー等)

- 高いソフトウェア内作比率
- 五感に訴えるインプット・アウトプット要素技術
- 車載電装系の競合が持たないサウンド技術

現中期経営計画
における
セグメント位置づけ

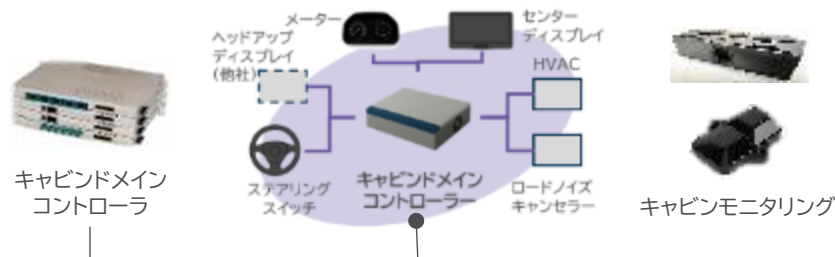
事業良質化



ポートフォリオ変革

中長期に向けて
収益寄与が期待される製品

- キャビンドメインコントローラー
- キャビンドメインコントローラー
周辺のインプット・センシング製
品(キャビンモニタリングシステ
ム等)

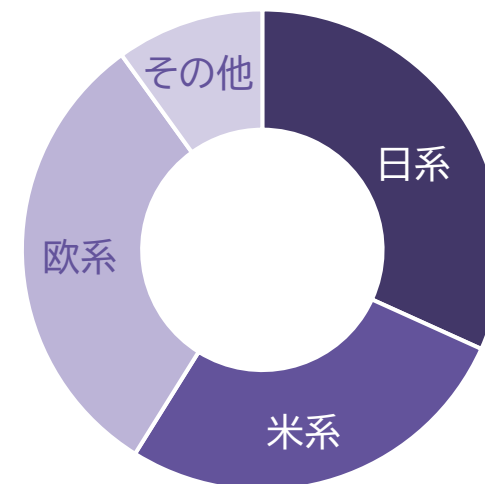


※製品写真一部抜粋

市場別売上高(2026年3月期)



自動車メーカー別売上構成(2026年3月期)



グローバル主要自動車メーカー向けに幅広く製品を供給

「HMI(ヒューマン・マシン・インターフェース)」とは、
人の意思や動きを機器に伝え、機器の情報を人に分かりやすく返す技術です。

人の入力 (意思や操作を伝える)



押す
スイッチ・ボタン
を押す



操作する
タッチパネルな
どを操作する



話しかける
声で指示する

HMI

ヒューマン・マシン・
インターフェース

人と機器を
つなぐ

機械からの出力 (情報を分かりやすく返す)



自動車
安全な運転を支援



スマートフォン
直感的な操作を
実現



家電・機器
快適な暮らしを
サポート



人と機械の間に入り、より安全で快適な体験を実現

車の進化と安全規制の強化により、当社製品の需要が拡大

電装化・安全規制強化を追い風に成長

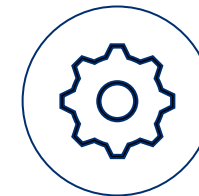


電装化の進展
電装化により、
検知ポイントが増加



物理キーへの回帰

安全基準・法規制への対応で、
物理スイッチの需要が拡大

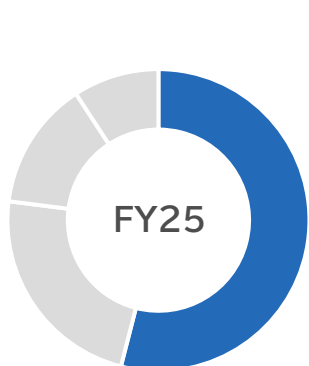


高機能化・高品質化

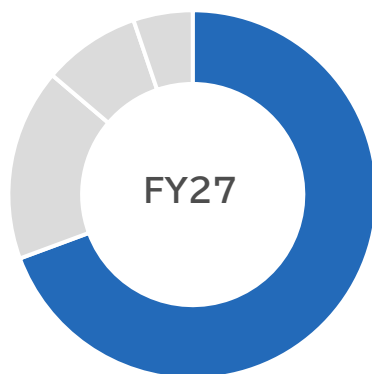
高精度な制御ニーズの
高まりにより、採用が拡大

車1台あたりの検出パッシブデバイス搭載数量
平均60個／台
(40～90個)

シェア拡大

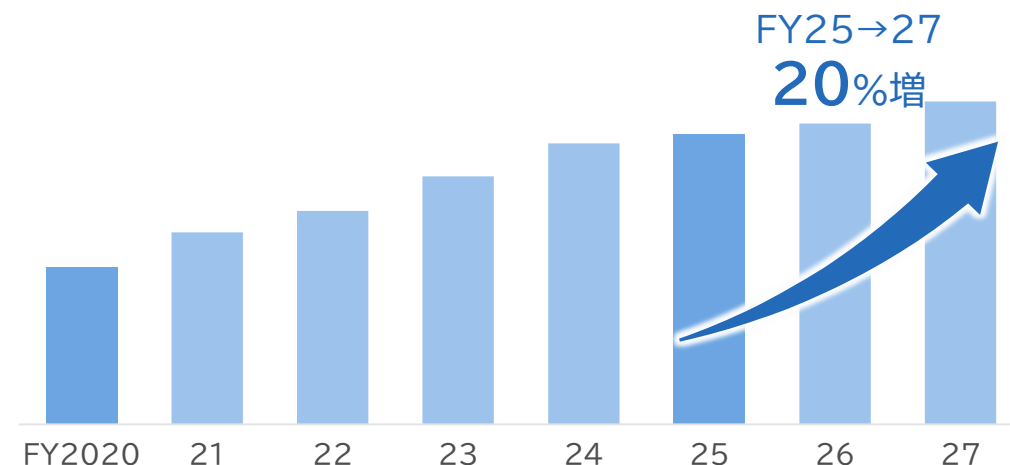


当社シェア
55%

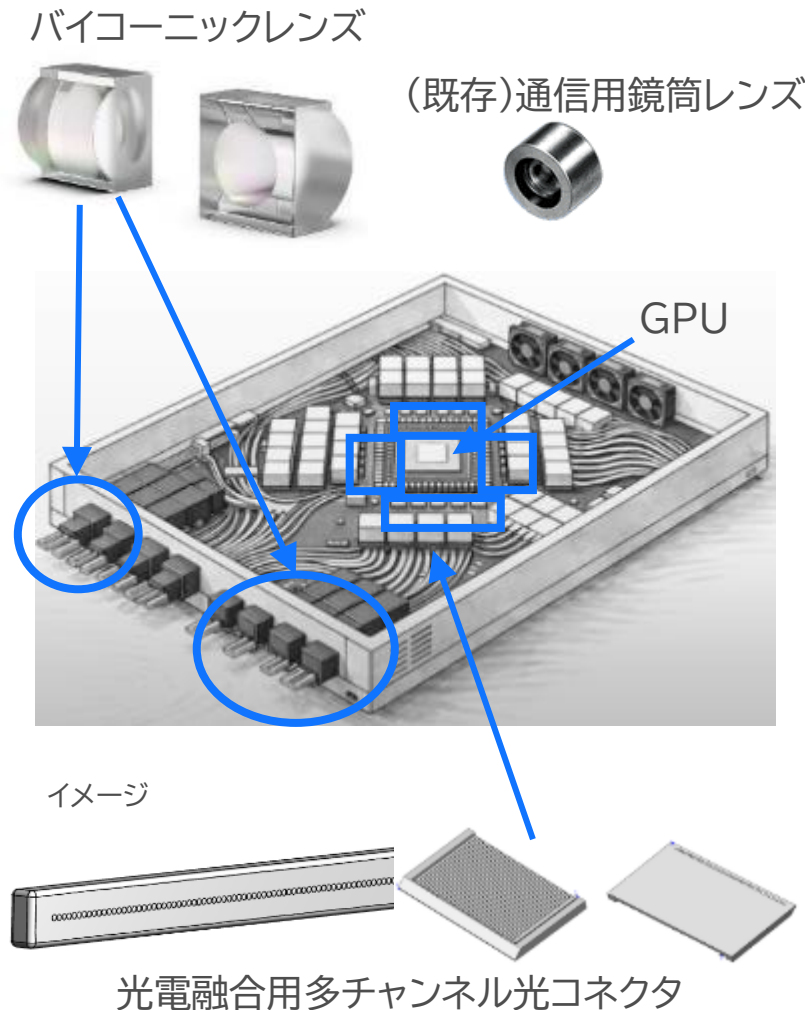


当社シェア
70%

売上成長



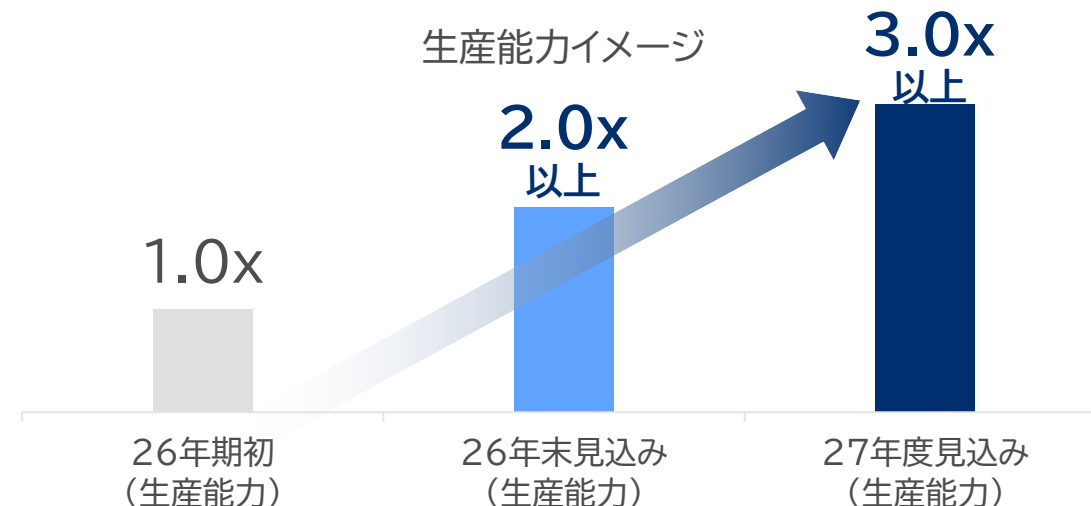
成長市場で採用拡大と能力増強が進展



光レンズ

バイコーニックレンズ

- ✓ 需要拡大を見据え、生産能力を3倍超に拡大（戦略投資枠活用）



- ✓ 北米新規顧客とのビジネスが進展

光電融合用多チャンネル光コネクタ

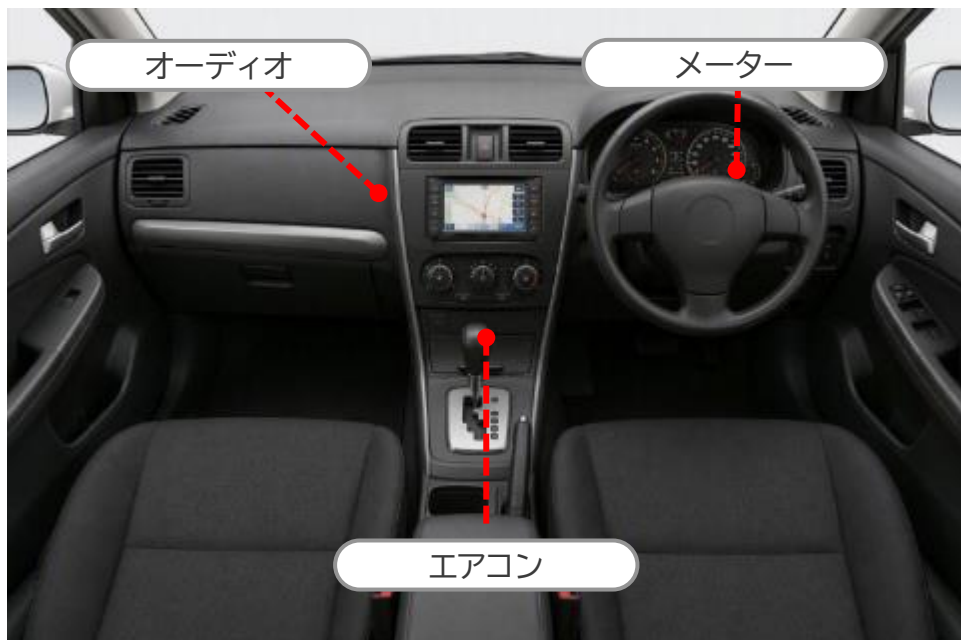
- ✓ GPU間近距離高速伝送向け新製品の開発も順調に進展（2027年度以降に業績貢献）

車の高機能化がキャビンドメインコントローラー需要を拡大

キャビンドメインコントローラーは、車内機能をまとめて制御する車内の司令塔です。

従来の車(イメージ)

機能ごとに個別の制御装置で動作
表示や操作機能が少なく、個別制御でも対応が可能



車の
高機能化
多機能化

現在の車(イメージ)

機能が増え、個別制御では対応が難しい
多くの機能を連携させる仕組みが必要に



当社キャビンドメインコントローラーの事業機会

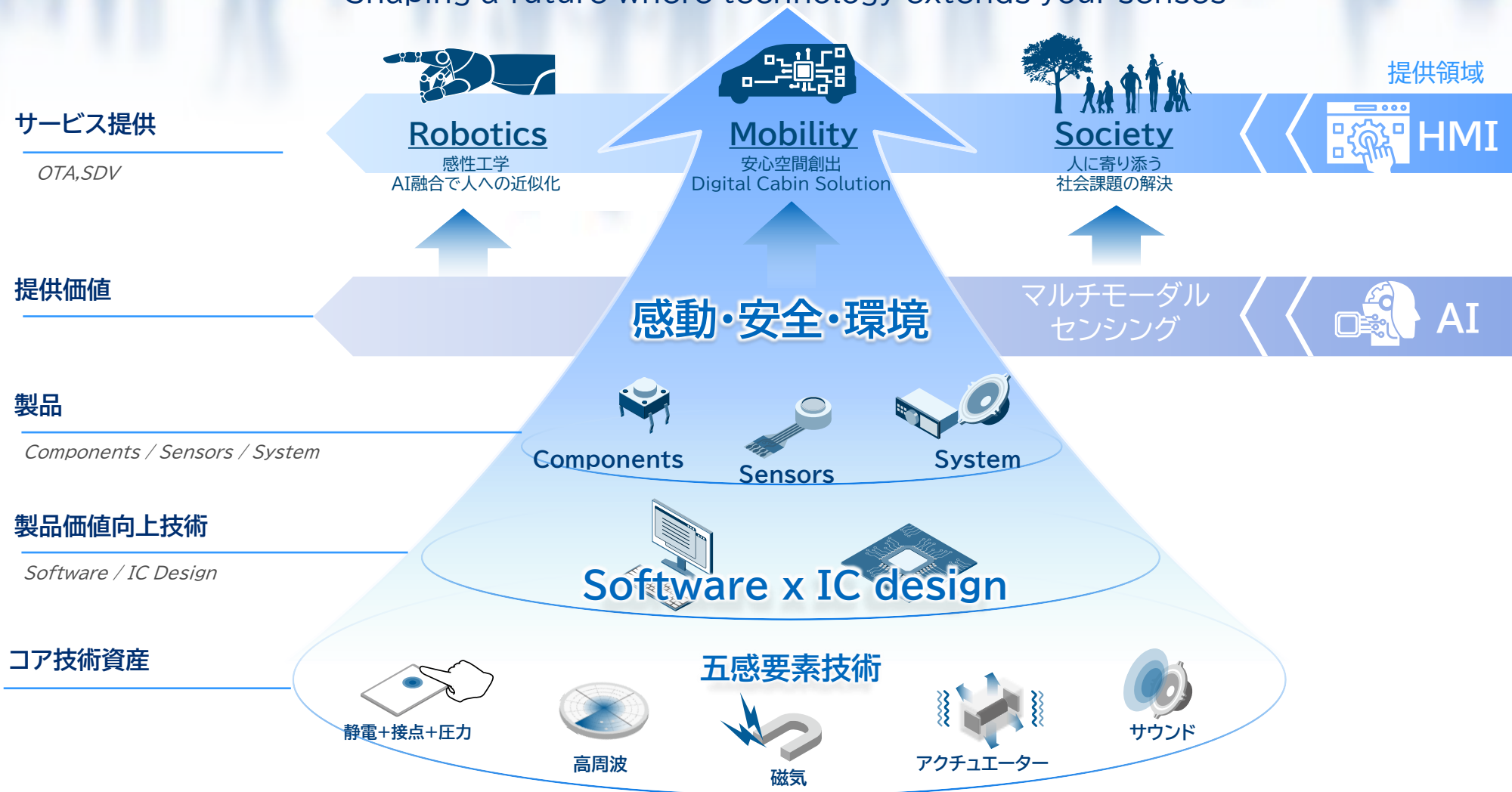
グローバル自動車メーカーの
車両基盤で採用

2026年量産開始

今後、車種展開により
採用拡大を見込む

人の感性に寄り添うテクノロジーで未来をつくる

Shaping a future where technology extends your senses



基本方針と主要施策

1

高付加価値の追求

- デジタルキャビンへのシフト
- モビリティ事業(旧M&S)の体制一本化
- 不採算製品撤退・製品ラインアップ絞り込み

2

次の主力事業仕込み

- センサー領域への投資強化
- マーケティングの強化(有望市場の発掘)
- コア技術に立脚した新製品導入

3

経営基盤の強化

- 生産拠点再編・国内強靱化
- 人的資本投資
- ソフトウェア開発投資
- ROIC経営の実践
- バランスシートマネジメント実践

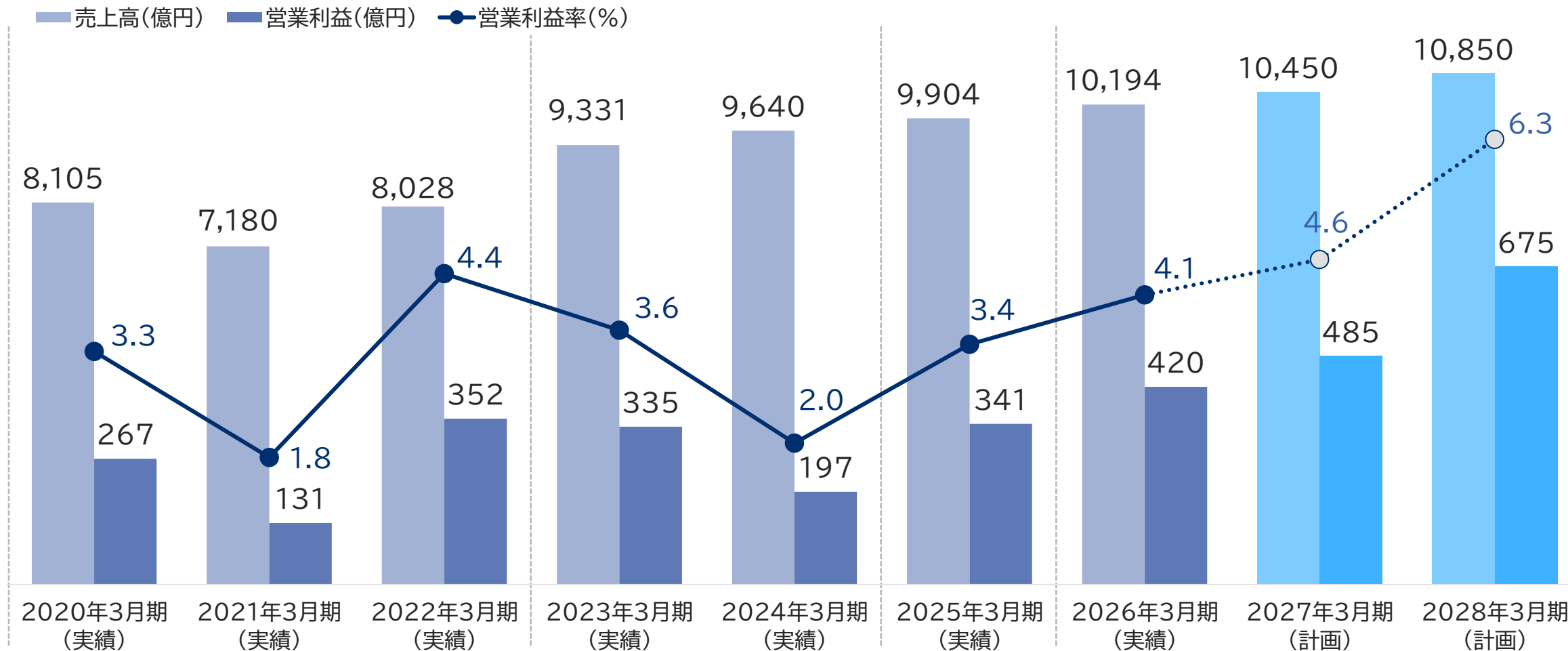
2027年3月期でPBR1倍以上、2028年3月期でROE10%以上を達成

第1次中期経営計画

第2次中期経営計画

経営構造改革

中期経営計画2027



基本方針

3つのバランスを基本とする

1 成長投資

2 健全な財務

3 株主還元

中期経営計画2027 施策

成長投資 2,350億円

戦略投資 800億円

国内生産競争力 400億円

センサー領域 200億円

ソフトウェア 100億円

人的資本 100億円

設備投資 1,550億円

資本収益性に基づく投資判断(ROIC)

- ・事業ポートフォリオ戦略
- ・IRR/NPV基準

A格付 維持

- ・車載・モバイル・民生市場の大口顧客は長期安定供給責任がBiz獲得の必須条件

自己資本比率 50%目安

- ・A格付維持の条件
- ・資本コスト低減、資金調達はDebtを優先

配当 DOE 3%

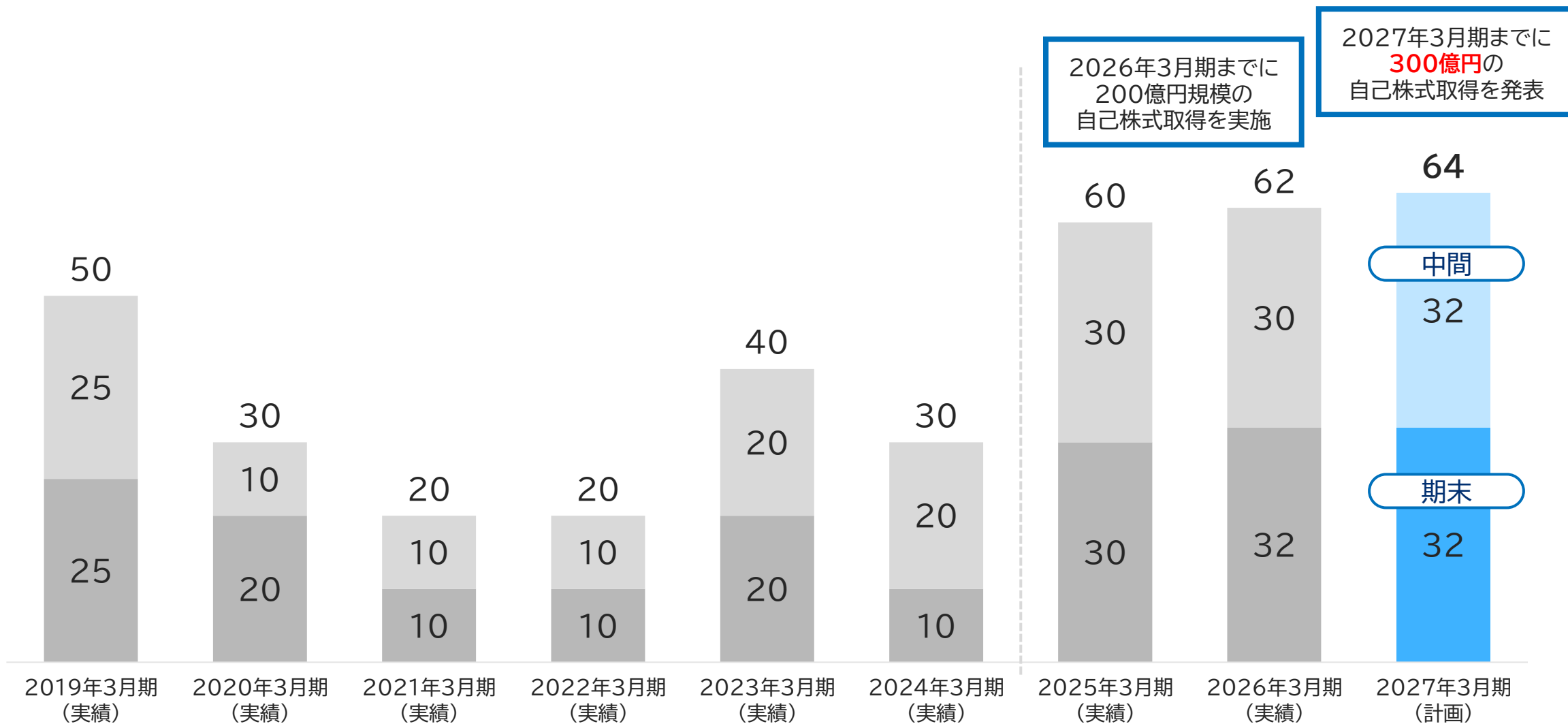
- ・2027年度まで株主資本配当率3%で実施
- ・2028年度から始まる中期経営計画2030のタイミングで**拡充**の方向で見直し

自己株式取得

- ・キャッシュアロケーションに基づき、資本効率や財務状況を勘案しながら総合的に判断
- ・2027年3月までに300億円実施(中期経営計画期間累計500億円)

※上記は平時の施策とし大規模な経済変動等の場合は機動的に対応

配当はDOE3%を基本とする。資本構成の最適化も考慮し、機動的な自己株式購入なども選択肢



➡還元方針:DOE変更後

新潟アルビレックスBB



© NIIGATA ALBIREX BB



地域活性化への貢献

新潟県

宮城県

福島県

東北楽天ゴールデンイーグルス



いわきFC



©IWAKI FC

協賛を通じた効果

地域社会との
つながりを強化

社員や家族の
交流機会を創出

ブランド認知向上
を推進

スポーツを通じて地域社会の活性化に貢献

社員がいきいきと働き、会社の成長を共に支えるための取組一例



社員を株主に
全社員へ100株相当を付与

2024年度に全社員へ100株相当の自社株を付与し、社員の株主化を推進しています。

項目	2024年度末	2025年度末
加入者数	1,646人	5,691人
加入率	24.8%	75%
持株会総株数	1,248,495株	1,848,902株
株主順位	23位	17位
持株比率	0.56%	0.88%



つながりを深める社内交流
夏祭りなどのイベントを開催

部署や役職を超えて交流する機会を大切に、社員とその家族も参加できるイベントを開催しています。



人への投資が、アルプスアルパインの成長を支えています



本資料に記載されている業績見通しや将来予測は資料作成時点での当社の判断であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。
そのため、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。